

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 04 06	中期総合計画主要施策番号	2-03	担当課	部・課	農政部 園芸畜産課	
事業名	きのこ農業緊急支援対策事業			内線	3089		
				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H19 ~ H23	根拠法令等	長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱				
実施方法	補助金：農業団体等、直接実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	きのこ価格の低落に対応するため、経営診断の実施、新たな販路開拓、きのこ新品目や複合作物の導入を推進するとともに、価格安定資金の造成等を行い、きのこ生産者の経営安定を図る。				
	対象	生産者団体、生産者、指導者				
	目指すべき姿	補てん金の交付により農家経営の安定を図る。 農家経営の改善を図る。 夏場の需要減退期における経営安定を図る。 実需者等と連携し販路拡大を図る。				
	事業内容	市場価格が低落した場合に生産者に補てん金を交付するための資金造成を行う。(補助率：[県]定額) きのこ経営改善アドバイザーによる農家経営の改善指導を行う。(補助率：[県]1/2以内) 複合経営作物の導入に対する支援をする。(補助率：[県]1/2以内) 契約取引推進のための金属探知機導入や実需者・消費者との連携強化を図る。(補助率：[県]1/2以内)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金 価格補てんの資金造成 30,500千円 農家経営安定 1,131千円 生産流通体制の推進 4,100千円
	最終予算額 (A)		千円	39,174	35,731		
	決 算 額 (B)		千円	39,174	35,731		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	29,174	18,171		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	2.20	2.20		
	概算人件費 (C)		千円	18,297	18,168		
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	57,471	53,899			

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・生産振興・経営改善研修会の開催 2回、200名 ・GAP(適正農業管理)研修会 3回、115名 ・複合経営導入農家 3戸 ・種菌の安定供給のための形質検定 3地区 ・金属探知機1台の導入による出荷物の安全体制の整備支援(効率指標 算出式) 経営改善指導事業費 / 経営改善指導農家数
	経営改善指導事業費(活)	千円	3,963	2,541		
	複合経営導入農家数(活)	戸	3	3		
	経営改善指導農家数(活)	戸	55	55		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 経営改善指導	千円/戸	72	46		

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	きのこ価格の低落に対応した生産者の経営安定支援 事業実施箇所 1箇所			・きのこ価格低落時の価格補てん ・きのこ生産振興研修会・経営改善指導者研修会の開催 ・経営改善指導が必要な農家への支援 ・複合経営への転換に向けた支援			b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・きのこ農業緊急支援対策事業はH23を持って終了 ・きのこ農家の経営安定を図るため、資金造成事業は継続とし、きのこの新たな需要創出対策も含め、きのこ経営安定化支援事業をH24から実施する
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	価格低迷が続く中、特に中小零細農家への経営安定対策を支援するため資金造成が今後とも必要とされる。				
	特記事項	年間を通した価格の低迷が、経営をより一層逼迫させている。				